

2020年度（第12回）「免震構造・制振構造に関わる研究助成」募集要項

一般社団法人日本免震構造協会

一般社団法人日本免震構造協会（以下、協会と記す）では、研究助成事業として、免震・制振建築物に関連する技術の発展、その社会への普及推進を目的とし、毎年、免震・制振建築物に関連する調査研究を支援しています。

ここに、研究の公募を行い、採用者に対して助成事業による助成金の支給を行いますので、関係各位にはご応募くださいますようお願い申し上げます。

1. 助成の対象となる研究

助成事業の対象は免震・制振建築物の発展、普及推進に寄与する調査研究とします。

応募者は、協会の定めた参考テーマに沿った研究課題（参考テーマ部門）あるいは独自の研究課題（自由テーマ部門）を選択できます。協会は今年度の参考テーマとして、「免制振構造へのA I技術の適用の可能性」という課題を設定します。

2. 応募者の資格

助成事業に応募できる者は、日本国内の、大学、研究機関、企業、NPO 法人などに在籍し、研究活動に従事する個人またはグループとします。

3. 採用件数と助成金額

原則2件以内とし、1件あたりの助成金額は100万円を上限とします。

4. 応募方法

「9. 提出書類について」に沿って申請書・研究内容書類を作成し、メール (josei@jssi.or.jp) にて提出下さい。

5. 選考方法

協会の研究助成審査委員会にて選考します。採否は各申請者に通知するとともに、採用した研究課題は協会ホームページでも公表します。

6. 公募期間と結果通知

公募期間：2020年3月2日～2020年3月31日(協会事務局必着)

結果通知：2020年4月下旬 選考結果を各申請者へ通知

7. 申請書送付先及び問い合わせ先

一般社団法人 日本免震構造協会 事務局「研究助成審査委員会」係

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館 2階

TEL 03-5775-5432 / FAX 03-5775-5434, E MAIL josei@jssi.or.jp

8. 助成金の支給、研究の成果などについて

- 1) 助成金の支給は5月下旬に行います。助成期間は翌年の3月31日までとします。
- 2) 本助成を受けた応募者は、助成期間終了後、1ヶ月以内に経理に関する書類を提出していただきます。フォーマットはこちら
https://www.jssi.or.jp/bussiness/hyoushou_detail/josei_syushihoukoku.xls
- 3) 本助成を受けて実施した研究の成果は研究者に帰属します。ただし、応募者は助成期間終了後、その年の協会会誌「MENSHIN」7月号(原稿締切り5月25日)に2～4ページの研究成果の報告を行うものとします。また、学会などの機会を通してその成果を広く社会に発表するものとします。
- 4) 本助成を受けた応募者が登録した工業所有権はその者に帰属します。
- 5) 本助成を受けた応募者は論文などにその助成研究成果を発表する場合には、本助成を受けた旨を必ず明記するものとします。ただし、助成を受けて作成した研究論文などの著作権はその著作者に帰属するものとします。
- 6) 本助成を受けた応募者が、同一の研究課題で継続して、あるいは他の研究課題で新規に、本助成に再応募することを妨げません。
- 7) 本助成を受けた応募者が同一年に他の機関から助成を受けることを妨げません。

9. 提出書類について

1. 応募申請書 (A4用紙1枚)

- 1) 参考テーマ部門、自由テーマ部門の別
- 2) 研究課題名
- 3) 研究代表者の氏名、年齢
- 4) 研究代表者の所属機関名称、部署、連絡先住所、電話、メールアドレス
- 5) 共同研究者 (がある場合) の氏名、所属機関名称、部署

2. 研究内容書類 (A4用紙3枚以内)

- 1) 参考テーマ部門、自由テーマ部門の別
- 2) 研究課題名
- 3) 研究課題の目的
- 4) 研究計画概要 (研究方法・手順、期待される成果、関連研究の動向など)
- 5) 助成金申請金額と予算の内訳
- 6) 研究課題に関連して応募者が過去に発表した論文、著作など

<選考委員>

委員長：古橋 剛

委員：荻野伸行、坂田弘安、竹中康雄、田村和夫

<参考>

過去の選考結果については、協会ホームページの免震構造・制振構造に関わる研究助成の選考結果を参照すること。

https://www.jssi.or.jp/bussiness/hyoushou_detail/kenkyujosei-0.htm